

熊本第一信用金庫の環境への取組みについて

次世代へ郷土の豊かな自然環境を引き継ぐため、役職員が毎日の業務を通じて、地域の環境改善への貢献に取り組んでいます。

【環境に配慮した金融商品の取扱い】

SDGs や環境保全に配慮した金融商品を取りそろえています。

「阿蘇草原再生定期預金」

阿蘇草原は 6 本の一級河川の源流域にあたり、約 500 万人もの暮らしや多くの産業活動を支えており、その維持管理に寄与するため、「阿蘇草原再生定期預金」を平成 24 年 1 月から取扱いしています。本商品の預金総額に応じて、寄付を行っています。

「太陽光発電事業ローン」「バイオマス発電事業ローン」「小水力発電事業ローン」
再生可能エネルギー導入における設備資金を支援しています。

「カーライフプラン プライム」

エコカー購入の際のマイカーローン金利を優遇し、お客様の環境への配慮のお手伝いをしています。

【環境に配慮した店舗づくり】

令和 6 年 9 月に新築開店した山鹿来民支店は、建築時に LED 照明、太陽光発電設備など省エネ性能の向上に努め、低炭素社会への取り組みを後押ししている「BELS」（建築物省エネルギー性能表示制度）において、5 段階評価で「5」の高評価をいただいています。



【環境保全の取組み】

タブレット端末を活用したペーパーレス会議システムの導入、営業支援端末、窓口支援端末を活用し効率的な営業活動、窓口業務を行うことにより、紙消費量の削減に取り組んでいます。また、通年「ノーネクタイ」とし、夏季において、営業係は「ビジネスカジュアル」を取り入れています。気候変動への対策および節電効果も図られています。